

平成18年8月11日公表

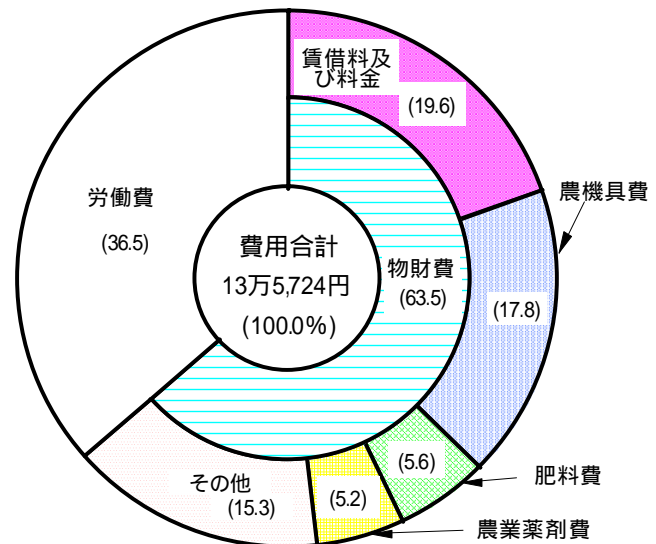
農業経営統計調査 平成17年産 米生産費（鹿児島） （事例調査）

- 10a当たり全算入生産費は5.2%減少
60kg当たり全算入生産費は4.4%減少 -

【調査結果の概要】

- 平成17年産米の10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は15万6,643円で、前年に比べ5.2%減少し、60kg当たり全算入生産費は2万1,595円で、前年に比べ4.4%減少しました。
- 10a当たりの全算入生産費が減少したのは、主に農機具費や建物費等の物財費が減少したことと、雇用労働費の減少により労働費が減少したためです。
- 10a当たり粗収益は10万3,305円で、登熟期の高温、日照不足、病害虫の多発等による品質低下から米の価格が低下したことにより、前年に比べ4.6%減少しました。

主要費目の構成割合（10a当たり）



生産費及び収益性

区 分	10a当たり		60kg当たり	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
	円	%	円	%
物 財 費	86 236	7.8	11 890	7.0
労 働 費	49 488	2.5	6 821	1.6
費 用 合 計	135 724	5.9	18 711	5.1
生産費（副産物価額差引）	134 010	5.5	18 475	4.7
支払利子・地代算入生産費	141 718	4.3	19 537	3.5
資本利子・地代全額算入生産費	156 643	5.2	21 595	4.4
収 量	434 kg	1.1	-	-
粗 収 益	103 305	4.6	-	-

この資料は、鹿児島農政事務所ホームページの「数字で見る農林水産業」で御覧いただけます。

[<http://www.kagoshima.info.maff.go.jp/index.htm>] - 1 -

E-mail kagoshima_info@kyushu.maff.go.jp

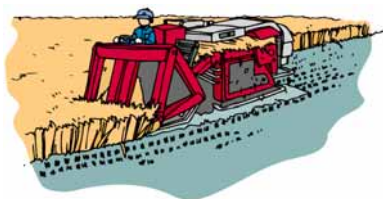
【統計表】

1 生産費

区 分	10 a 当 た り				60kg当たり (平.17)
	平.17	16	対前年増減率	費目別構成比 (平.17)	
	円	円	%	%	円
物 財 費	86 236	93 549	7.8	63.5	11 890
種 苗 費	3 908	3 884	0.6	2.9	539
肥 料 費	7 552	5 277	43.1	5.6	1 042
購 入	7 250	4 943	46.7	5.3	1 000
農 業 薬 剤 費	7 040	5 515	27.7	5.2	971
光 熱 動 力 費	3 798	3 601	5.5	2.8	523
その他の諸材料費	1 604	768	108.9	1.2	221
土地改良及び水利費	3 175	2 879	10.3	2.3	438
賃借料及び料金	26 651	25 716	3.6	19.6	3 675
物件税及び公課諸負担	2 412	2 262	6.6	1.8	333
建 物 費	2 436	4 397	44.6	1.8	337
償 却 費	1 859	2 011	7.6	1.4	257
自 動 車 費	2 819	3 762	25.1	2.1	388
償 却 費	1 229	2 103	41.6	0.9	169
農 機 具 費	24 208	34 821	30.5	17.8	3 336
償 却 費	20 320	29 752	31.7	15.0	2 800
生 産 管 理 費	633	667	5.1	0.5	87
労 働 費	49 488	50 735	2.5	36.5	6 821
家 族	43 953	43 900	0.1	32.4	6 058
直 接 労 働 費	49 257	49 607	0.7	36.3	6 789
間 接 労 働 費	231	1 128	79.5	0.2	32
費 用 合 計	135 724	144 284	5.9	100.0	18 711
購 入	67 462	65 303	3.3	49.7	9 302
自 給	44 854	45 115	0.6	33.0	6 183
償 却	23 408	33 866	30.9	17.3	3 226
副 産 物 価 額	1 714	2 449	30.0	-	236
生産費(副産物価額差引)	134 010	141 835	5.5	-	18 475
支 払 利 子 ・ 地 代	7 708	6 252	23.3	-	1 062
支払利子・地代算入生産費	141 718	148 087	4.3	-	19 537
自己資本利子・自作地地代	14 925	17 159	13.0	-	2 058
資本利子・地代全額算入生産費	156 643	165 246	5.2	-	21 595

2 労働時間

区 分	10 a 当 た り				60kg 当 た り (平.17)
	平.17	16	対前年増減率	全 国 (平.17)	
	時間	時間	%	時間	時間
労働時間合計	40.67	39.82	2.1	30.02	5.58
家 族	34.15	34.10	0.1	28.43	4.68
雇 用	6.52	5.72	14.0	1.59	0.90
直接労働(作業別)	40.51	38.98	3.9	28.86	5.56
育 苗	1.83	1.73	5.8	3.48	0.25
耕 起 整 地	5.65	6.74	16.2	3.93	0.78
田 植	3.56	3.44	3.5	4.12	0.49
除 草	5.84	3.49	67.3	1.57	0.81
管 理	14.08	16.10	12.5	6.81	1.94
刈 取 脱 穀	5.27	4.09	28.9	4.29	0.72
そ の 他	4.21	3.34	26.0	4.00	0.56
生 産 管 理	0.07	0.05	40.0	0.66	0.01
間 接 労 働	0.16	0.84	81.0	1.16	0.02



3 収益性

単位 { 収 量 : kg
金 額 : 円
増減率 : %

区 分	10 a 当 た り			
	平.17	16	対前年増減率	全 国 (平.17)
主 産 物 収 量	434	439	1.1	524
粗 収 益	103 305	108 327	4.6	116 382
主 産 物 価 額	101 591	105 878	4.0	114 261
副 産 物 価 額	1 714	2 449	30.0	2 121
所 得	3 826	1 691	126.3	32 810
(1日当たり所得)	896	397	125.7	9 233

【利用上の注意】

- 1 この調査結果は、標本数が少ないため事例として御利用下さい。
- 2 この調査結果は、販売農家（経営耕地面積30a以上、又は過去1年間の農産物販売金額50万円以上の農家）のうち、玄米を600kg以上販売した農家を対象に実施しました。
- 3 この調査の期間は、平成17年1月から12月までの1年間です。
- 4 家族労働費は、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業及び運輸業に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものです。
なお、平成16年産の調査では建設業、製造業及び運輸・通信業の賃金データを用いました。
- 5 地代のうち自作地地代は、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものです。
- 6 「収益性」の粗収益及び所得の算出方法は、以下のとおりです。
 - (1) 粗収益 = 主産物価額 + 副産物価額
 - (2) 所得 = 粗収益 - [生産費総額 - (家族労働費 + 自己資本利子 + 自作地地代)]
ただし、生産費総額 = 費用合計 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代
 - (3) 1日当たり所得 = (所得 ÷ 家族労働時間) × 8 (1日換算)
- 7 表中の記号は、以下のとおりです。
 - 「 - 」は該当のないもの
 - 「 」は負数又は減少したもの

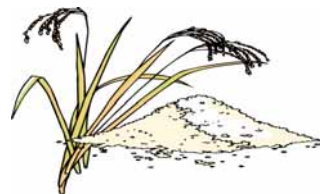
この統計調査結果の詳細は、平成19年3月刊行予定の『第53次鹿児島農林水産統計年報』に掲載します。

この統計調査結果は、九州農政局鹿児島農政事務所ホームページ中の「数字で見る農林水産業」に掲載しています。【<http://www.kagoshima.info.maff.go.jp/index.htm>】

【関連リンク】

農林水産省施策関係ページ：農林水産省 > 農林水産施策について > 基本
【<http://www.maff.go.jp/kihon.html>】

林業施策関係ページ：農林水産省 > 農林水産施策について > 林野
【<http://www.maff.go.jp/rinya.html>】



問い合わせ先

本統計調査について

連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
経営・構造統計課 経営統計第2係
電話：(直通) 099(222)7590
FAX：099(224)1501

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
統計企画課 企画係
電話：(直通) 099(222)7523
FAX：099(224)1501